

検 定 意 見 書

受理番号		104-87		学校	小学校		教科	社会		種目	社会		学年	3	
番号	指摘箇所			指 摘 事 項		指 摘 事 由		検 定 基 準							
	ページ	行													
1	2			デジタルコンテンツ（右下部分） 23ページ デジタルコンテンツ（右下部分）		相互に矛盾している。 （「・四方位・八方位」）		3-(1)							
2	12	図3		大きな通りを歩く キャプション「自転車せんようの道」 14ページ 図1 あやかさんたちが書き		児童が誤解するおそれのある表現である。 （歩道における自転車のルール）		3-(3)							
				こんだ白地図 「自転車せんようの道」 16ページ 図1 あやかさんたちがまとめた表											
				「自転車せんようの道」											
3	105	図5		宇都宮市に住む人の数		児童にとって理解し難いグラフである。 （縦軸の表記）		3-(3)							
4	136	図3		足立区の土地の使われ方 1932年ごろ 今の区のさかい		児童にとって理解し難い図である。 （凡例に照らして）		3-(3)							

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-88		学校 小学校		教科 社会	種目 社会	学年 4
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
1	53	6 囲み (上)	ガス会社の中村さんの話 …特しゅな管でガスをとどけていま す。	児童にとって理解し難い表現である。 (同ページ 10-11行目 「ガスにはとどけ方のちがう 、都市ガスとL Pガスなどがあるんだね。」に照ら して、 どのガスについての言及なのかが分からず理 解し難い。)	3-(3)	
2	60	図2	タイトル せいそう工場でごみをもやした後に 出るはい 同図	相互に矛盾している。 (タイトルと画像)	3-(1)	
			「熔融スラグ」			
3	103	図5	約千年前 お祭りの山車の一種としてはじまる。	児童が誤解するおそれのある表現である。 (「約千年前」であることが確定した事実であるか のように誤解する。)	3-(3)	
4	125		左上地図	児童が誤解するおそれのある図である。 (南西諸島の位置)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-89		学校 小学校		教科 社会	種目 社会	学年 5
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
1	上巻 13	写真4	「沖ノ鳥島」中，「北緯20度25分」	児童にとって理解し難い表現である。 (緯度・経度の端数処理について)	3-(3)	
2	120	グラフ 3	農業法人数の変化	児童にとって理解し難いグラフである。 (縦軸の単位)	3-(3)	
3	下巻 5	図3	「日本各地でつくられた工業製品」中，「◎北海道でつくられた乳製品」	特定の商品の宣伝になるおそれがある。 (商品名)	2-(7)	
4	7	写真3	関東内陸工業地域（埼玉県川越市）	児童が誤解するおそれのある写真である。 (「川越市」)	3-(3)	
5	21	囲み	「はるさんたちが調べた自動車」中，「●電気自動車」の写真 (49ページの「ウ 環境に配りよした製品づくり」中，「(例) 排出ガスを 出さない自動車」の写真も同様。)	特定の商品の宣伝になるおそれがある。 (商品名)	2-(7)	
6	27	図6	「岩国大竹コンビナートの工場の分布」	児童が誤解するおそれのある図である。 (縮尺)	3-(3)	
7	78	グラフ 2	「「健康年れい」がわかるサービス」中，グラフ「健康年齢推移」の横軸	誤記である。 (「2017年 2019年 2019年…」)	3-(2)	
8	90	写真1	阪神・淡路大震災でくずれた鉄道の駅と線路（兵庫県西宮市、1995年）	児童が誤解するおそれのある表現である。 (「西宮市」)	3-(3)	
9	92	図4	「東日本大震災の震源と、津波による被害が大きかった地域」中，図中の「東日本大震災」と引き出し線	児童が誤解するおそれのある図である。 (東日本大震災の発生箇所)	3-(3)	
10	93	写真5	津波ひなんタワーの建設（静岡県焼津市）	児童が誤解するおそれのある表現である。 (「静岡県焼津市」)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-90		学校 小学校		教科 社会	種目 社会	学年 6
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
1	上巻 10	写真1 cap	日本国憲法公布の祝賀会の様子（1947年）	誤りである。 （「1947年」）	3-(1)	
2	22	年表	1949年 平和祈念公園の建設決定	誤りである。 （「祈念」）	3-(1)	
3	25	グラフ 3	「日本の国の予算」中，「公債」	不正確である。	3-(1)	
4	27	図5	「国民と国会と内閣の関係」中，「参議院245人」	児童が誤解するおそれのある表現である。	3-(3)	
5	55	4	地震の後の津波により、原子力発電所が爆発事故を起こし、大量の放射性物質がもれ出しました。 （同ページ写真6キャプション「2011年3月11日の地震の後の津波により」	児童が誤解するおそれのある表現である。 （「地震の後の津波により」）	3-(3)	
			も同様。）			
6	64	表	フランス 意味「白は国王、青と赤はパリ市民を表しています。」	児童が誤解するおそれのある表現である。	3-(3)	
7	97	図7	「第二次世界大戦後の主な国際紛争」	不正確である。 （「南スーダン内戦（2013年～）」	3-(1)	
8	下巻 5	下左写真	金閣（1400年ごろ完成）	児童が誤解するおそれのある表現である。 （写真の金閣の完成年代）	3-(3)	
9	31	図5	「開眼式（完成式典）の様子（想像図）」説明中，「中国やインドから、位の高い僧も招かれ、」	児童が誤解するおそれのある表現である。 （大仏開眼式参加のために中国やインドから僧が渡来したかのように誤解する。）	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-90		学校 小学校	教科 社会	種目 社会	学年 6
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準
	ページ	行			
10	50	写真3	「鎌倉と幕府の位置（復元模型）」	不正確である。 （朝比奈の切通しの位置）	3-(1)
11	51	図5	「鎌倉への道と有力御家人の領地」	児童が誤解するおそれのある図である。 （千葉の位置）	3-(3)
12	52	写真1	「元との戦い」	表記が不統一である。 （上巻3ページ「世界遺産マーク、国宝マーク」に示す「国宝」の表示方法に照らして、不統一である。）	3-(4)
13	65	図3	「1570年ごろの主な戦国大名」	児童にとって理解し難い図である。 （70ページ図2に照らして、浅井が不一致で理解し難い。）	3-(3)
14	79	グラフ3	「取りつぶされた大名」	児童が誤解するおそれのあるグラフである。 （「初代家康1603～1605年」に取りつぶされた外様大名数）	3-(3)
15	146	図2	「二つに分かれる世界」	児童が誤解するおそれのある図である。 （塗色）	3-(3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-91		学校 小学校		教科 社会	種目 社会	学年 3
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
1	3		■	児童にとって理解し難い表現である。 (■の示す内容)	3-(3)	
2	49	表オ	「ひろとさんの買い物調べカード」中 ，「ティッシュペーパー」	児童が誤解するおそれのある表現である。 (一般的な表記であるかのように誤解する。)	3-(3)	
3	123	写真ケ キャブ	自転車せんようラインがある歩道	児童が誤解するおそれのある表現である。 (歩道における自転車のルール)	3-(3)	
4	176	図	「この教科書に出てくる主な都道府県」中，「熊本県」	児童が誤解するおそれのある図である。 (県域)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-92		学校 小学校		教科 社会	種目 社会	学年 4
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
1	9		■ (10ページ, 16ページ, 17ページ, 24ページ, 51ページ, 64ページ, 81ページ, 91ページ, 107ページ, 114ページ, 123ページ, 176ページ, 180ページ, 192ページ, 205ページも同様。)	児童にとって理解し難い表現である。 (■の示す内容)	3-(3)	
2	31	図ウ	びん・かん・ペットボトル[収集：二週に1回]【資源ごみ】 (32ページ図イも同様。)	児童にとって理解し難い表現である。 (「二週に1回」は34ページ写真イに照らして理解し難い。)	3-(3)	
3	157	図カ	「沖縄県那覇市」中, 塗色	児童が誤解するおそれのある図である。 (県域)	3-(3)	
4	168	9 - 10	東峰村の人口は、10年の間で600人ほどへって、今は約2300人です。	児童にとって理解し難い表現である。 (グラフア「東峰村の人口の変化」に照らして理解し難い。)	3-(3)	
5	201	表エ	「福岡市に入国した外国人の数」中, 「その他 181336」	不正確である。 (入国者数)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号		104-93		学校	小学校	教科	社会	種目	社会	学年	5
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準						
	ページ	行									
1	35	中央吹き出し	きくは、光に当たった時間が一定の長さをこえると花が開きます。	児童が誤解するおそれのある表現である。 (キクの開花条件について)	3-(3)						
2	147	右上囲み	アの地図に示された国々の位置を地球儀で確かめてみよう。	児童が誤解するおそれのある表現である。 (「国々」)	3-(3)						
3	149	図オ	日本の主な輸入品の変化(財務省)	児童にとって理解し難い表現である。 (1980年の品目の印字が不鮮明である。)	3-(3)						
4	202	グラフイ	外国人観光客が日本での旅行中にこまったこと	児童が誤解するおそれのあるグラフである。 (横軸の間隔)	3-(3)						
5	240	グラフア	洞海湾のさまざまな地点での水質の観測結果(CODの値の変化)	児童にとって理解し難いグラフである。 (折れ線グラフの観測地点について)	3-(3)						

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-94		学校 小学校		教科 社会	種目 社会	学年 6
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	25	表キ	「衆議院と参議院のちがいがい」中，「（2022年8月以降）」	不正確である。 （「8月以降」）	3-(1)	
2	28	囲みエ	「裁判員制度」中，「裁判員は、20才以上の人の中から選ばれます。」	不正確である。 （「20才以上」）	3-(1)	
3	78	写真ア	三内丸山遺跡	児童が誤解するおそれのある写真である。 （写真中の建造物が復元であることがわからない。）	3-(3)	
4	98	写真ア	写真中の○印	不正確である。 （位置）	3-(1)	
5	116 － 117	写真ア	「蒙古襲来絵詞」	表記が不統一である。 （77ページ囲み「学びのてびき」中，「教科書で使われているマーク」に照らして不統一である。）	3-(4)	
6	118	囲み	「御家人新聞」中，「平氏は、一一八五年の壇ノ浦の戦いで、ついにほろぼされました。平氏をほろぼしたのは、源頼朝で、弟の源義経とともに戦いました。」	児童が誤解するおそれのある表現である。 （源頼朝が，壇ノ浦の戦いで源義経とともに戦ったかのように誤解する。）	3-(3)	
7	133	囲みイ	「外国人の見た安土城と城下町」中，「かべとほりは、・・・頑丈で立派にできている。城下町では、・・・遠くから見物に来た多くの人が、毎日、昼も夜も集まっている。」	児童が誤解するおそれのある表現である。 （出典資料の記述との関係）	3-(3)	
8	164	左下吹き出し	儒学を、幕府が重んじて藩校で学ばせたのは、なぜだろう。	児童が誤解するおそれのある表現である。 （「幕府」と「藩校」との関係）	3-(3)	
9	166	中表	「平安時代の文化」の「具体的な内容・作品」欄中，「七草がゆ」	児童が誤解するおそれのある表である。 （105ページ左下囲み中，「正月に若菜をつんで食べた行事」との関係）	3-(3)	
10	183	29	東京美術大学	不正確である。 （名称）	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-94		学校 小学校		教科 社会	種目 社会	学年 6
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
11	189	図エ	自由民権運動の広がり	不正確である。 (縮尺)	3-(1)	
12	197	写真キ	北里柴三郎 (1852～1931年)	表記が不統一である。 (75ページ年表では「1853～1931」)	3-(4)	
13	208	写真イ	東南アジア (ベトナム) の市街を行進する日本軍	児童が誤解するおそれのある表現である。 (「市街」)	3-(3)	
14	221	表オ	1972年 中国と国交を回復する	児童にとって理解し難い表現である。 (225ページ5～6行目「中国とは、1972年、国交が正常化しました。」との関係)	3-(3)	
15	243	図オ	「アメリカに本社があるハンバーガー会社の店の広がり (2020年現在)」中、赤道上の「0」	児童にとって理解し難い図である。	3-(3)	
16	276	図エ	「子どもたちが命を失う原因 (2019年日本ユニセフ協会)」	児童が誤解するおそれのある表現である。 (「子どもたち」)	3-(3)	
17	296		白黒写真のカラー化について (全体)	児童が誤解するおそれのある表現である。 (着色の確度について誤解する。)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号		104-95		学校	小学校	教科	社会	種目	社会	学年	3
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準						
	ページ	行									
1	46	14 － 16	かまぼこ工場で作られた・・・「城下町どっぐ」は、姫路の名物なんだから。 (同ページ写真②「姫路おでん (左)	特定の商品の宣伝になるおそれがある。 (「城下町どっぐ」)	2-(7)						
			と「城下町どっぐ」 (右)」も同様)								
2	101	14 － 15 右	消火にひつような水をたくさんを使えるようにおねがいする。	誤記である。 (「水をたくさんを使える」)	3-(2)						
3	123	表⑤	「東京都内で交通事故にあった小学生の数」中、「大きなけがをした人」の列, 「2018年 41人」および「2020年 22」	児童が誤解するおそれのある表である。 (人数)	3-(3)						
4	126	写真①	「市民つうほうアプリ「パッ！撮るん。」」中, 「2015 (平成27) 年から、5年間で、およそ4000件のつうほうを受け、」	児童が誤解するおそれのある表現である。 (「パッ！撮るん。」の運用実績)	3-(3)						
5	141	グラフ ⑦	埼玉県の自動車の数	児童が誤解するおそれのあるグラフである。 (「自動車」)	3-(3)						
6	166	図	「教科書に出てきたおもな地名」中、島根県, 鹿児島県	児童が誤解するおそれのある図である。 (県域)	3-(3)						

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-96		学校 小学校		教科 社会	種目 社会	学年 4
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
1	2	囲み	「解決」の吹き出し中、「川から取水してじょう水場できれいされ、」	脱字である。 (「きれいされ、」)	3-(2)	
2	8	図	右上地図	児童が誤解するおそれのある図である。 (南西諸島の位置)	3-(3)	
3	53	図④	多摩川・玉川上水・野火止用水の流れ	学習上必要な出典が示されていない。	2-(10)	
4	66	左下囲み	「考えよう！SDGs」中、「世界全体では、およそ3人に1人が、今も安全な水を手に入れることができません。」	児童が誤解するおそれのある表現である。 (「およそ3人に1人」の意味内容)	3-(3)	
5	67	写真⑤	「琵琶湖博物館」中、「滋賀県大津市」	児童が誤解するおそれのある表現である。 (所在地)	3-(3)	
6	81	写真⑤	「竜巻によるひ害」中、「(1978年、東京都荒川区・江戸川区) 荒川をわたる橋で、電車が竜巻にまきこまれました。」	児童が誤解するおそれのある表現である。 (橋の所在地)	3-(3)	
7	101	表⑥	「ひなん所とひなん者の数」中、「西宮市 492か所」	児童が誤解するおそれのある表である。 (「ひなん所」の数)	3-(3)	
8	117	グラフ④	「降雪量のうつり変わり」全体	児童が誤解するおそれのあるグラフである。 (横軸の年次)	3-(3)	
9	151	囲み	「コラム 琵琶湖疏水」中、「1901年には日本ではじめての電車が京都を走るようになりました。」	児童が誤解するおそれのある表現である。 (年次)	3-(3)	
10	158	左下囲み	「考えよう！SDGs」中、「1分間のうちに東京ドーム約1.3こ分の森林が失われていることになります。」	誤記である。 (「失われている」)	3-(2)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-96		学校 小学校		教科 社会	種目 社会	学年 4
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
11	184	4 － 5	④の図を見ると、真庭市は面積のおよそ5分の4が森林や草原なんだね。	児童が誤解するおそれのある表現である。 (真庭市の面積)	3-(3)	
12	212	図	「教科書に出てきたおもな地名」中、東京都	児童が誤解するおそれのある図である。 (都域)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号		104-97		学校 小学校		教科 社会		種目 社会		学年 5	
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準						
	ページ	行									
1	14 － 15	図	フランス、アメリカ合衆国の塗色	児童にとって理解し難い図である。 (塗色の範囲)	3-(3)						
2	16 － 17	写真 1	写真 1 「日本の西のはし、与那国島」の緯度と経度 同様に写真 2 「日本の南のはし、沖ノ島島」、写真 4 「日本の北のはし、択捉島」、写真 5 「日本の東のはし、南	児童にとって理解し難い表現である。 (端数処理の基準)	3-(3)						
			鳥島」の緯度と経度								
3	31	図5	図中の「群馬県嬬恋村」	児童が誤解するおそれのある表現である。 (59ページ図2「嬬恋村の地形」に照らして、嬬恋村主要部の標高を誤解する)	3-(3)						
4	41	図3	スケール 同様に、41ページ図 6 のスケール	児童にとって理解し難い地図である。	3-(3)						
5	50	図	旭川市の位置図	児童にとって理解し難い地図である。 (地図の描画範囲)	3-(3)						
6	74	グラフ 2	日本の食料自給率のうつり変わり	児童にとって理解し難いグラフである。 (食料自給率の算出方法)	3-(3)						
7	78	図1	沖縄の塗色	児童にとって理解し難い地図である。 (凡例に照らして理解できない)	3-(3)						
8	79	表3	東北地方の食味特 A の米の種類	児童にとって理解し難い表である。 (山形県の「杉山」、福島県の「浜通」のひとめぼれ)	3-(3)						
9	113	グラフ 4	有田市付近の月別平均気温と月別降水量	児童にとって理解し難いグラフである。 (右側の縦軸の単位)	3-(3)						

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-97		学校 小学校		教科 社会	種目 社会	学年 5
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
10	123	グラフ 5	日本とおもな国の食料自給率	児童にとって理解し難いグラフである。 (食料自給率の算出方法)	3-(3)	
11	158	写真1	電気自動車	特定の商品の宣伝になるおそれがある。 (車種名)	2-(7)	
12	165	10	岩ぺき	誤記である。 (「岩」)	3-(2)	
13	215	14 - 15	⑥のグラフを見ると、売り上げが2000年から10年でおよそ5倍にもなっているよ。	児童にとって理解し難い表現である。 (2000年と2012年の値に照らして理解し難い)	3-(3)	
14	224	7 - 9	市内には・・・全部で14か所の世界文化遺産があり	児童が誤解するおそれのある表現である。 (京都市内にある世界文化遺産の数)	3-(3)	
15	226	図2	「京都観光快適度マップ」のつくり方	児童にとって理解し難い図である。 (「10時 12時 12時 13時」)	3-(3)	
16	240	写真 1	東日本大震災による津波	児童が誤解するおそれのある表現である。 (240ページ図3「東日本大震災での津波」に照らして)	3-(3)	
17	241	表4	●は、津波が発生した地震	児童が誤解するおそれのある表現である。 (●以外は津波が発生していないと誤解する)	3-(3)	
18	251	1	ハザードマップをつくっているの人の話	誤記である。 (いるの人の)	3-(2)	
19	254 - 265		2 森林とわたしたちの暮らし	「森林とわたしたちの暮らし」は、学習指導要領の内容に照らして、扱いが不適切である。 (「内容(5)イ(イ)森林資源の分布・・・」)	2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-98		学校 小学校		教科 社会	種目 社会	学年 6
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	22	図③	内閣のしくみ（一部）	不正確である。 （「国務大臣が任命される省庁」の塗色、「子ども家庭庁」）	3-(1)	
2	28	側注	難民 災害や戦争などによって、やむをえず住んでいる土地をはなれたり、国外にのがれたりした人たちのことです。	児童が誤解するおそれのある表現である。 （難民の意味について。）	3-(3)	
3	41	囲み⑥	新しい私立保育園（定員100名の保育園）の建設にかかった費用（足立区役所資料）	学習上必要な年次が示されていない。	2-(10)	
4	49	写真④ cap	県知事の会見のようす 広島県の知事は、「単なる現状復旧にとどまらず、…。」と記者会見で述べました。	誤りである。 （「現状」）	3-(1)	
5	53	9 － 10	2020（令和3）年	誤記である。 （「（令和3）」）	3-(2)	
6	79	写真⑥	高松塚古墳（奈良県明日香村）「国宝」の壁画にかかれた女性（右）	児童が誤解するおそれのある表現である。 （高松塚古墳が国宝であるかのように誤解する。）	3-(3)	
7	81	写真3	稲荷山古墳（埼玉県）から出土した鉄剣	表記が不統一である。 （7ページ「教科書の中のいろいろなコーナー」中の「国宝」の表示方法に照らして、不統一である。）	3-(4)	
8	83	囲み②	「れんさんたちが考えた新聞」中、「鍛冶、土木・建築などの新しい技術や、」	誤植である。 （「鍛冶」）	3-(2)	
9	86	図③	7世紀ごろの東アジア	不正確である。 （縮尺）	3-(1)	
10	88	図①	「唐の都「長安」」中、「東市（ひがしのいち）」「西市（にしのいち）」	誤りである。 （ルビ）	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-98		学校 小学校		教科 社会	種目 社会	学年 6
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
11	88	写真②	藤原京	不正確である。 (「本薬師寺」の文字の位置)	3-(1)	
12	94	写真②	「木簡」中, 「隠岐国…丹志里 (たしり)」	誤りである。 (ルビ)	3-(1)	
13	95	写真③	「貴族の食事 (左) と農民の食事 (上)」中の「貴族の食事」	不正確である。 (「焼いたアワビ」の文字の位置)	3-(1)	
14	105	左下写真	出たごみは貝塚に捨てて、自然にかえるようにくふうしていたね。	児童が誤解するおそれのある表現である。 (貝塚の性格)	3-(3)	
15	112	写真①	元との戦い (「蒙古襲来絵詞」)	表記が不統一である。 (7 ページ「教科書の中のいろいろなコーナー」中の「国宝」の表示方法に照らして、不統一である。)	3-(4)	
16	115	囲み③	「まなさんのノート」中, 「領地をもらえることはできなかったが、」	児童にとって理解し難い表現である。 (「もらえることはできなかった」)	3-(3)	
17	117	1	14世紀初め、足利尊氏が征夷大將軍となり、	児童が誤解するおそれのある表現である。 (足利尊氏が征夷大將軍に任じられた時期)	3-(3)	
18	130	図②	当時の世界各地のつながり	児童が誤解するおそれのある図である。 (「マゼラン」)	3-(3)	
19	137	囲み②	「ひろとさんのつくったカード」中, 「1 5月20日明け方 この場面は、前日の20日の明け方、徳川軍の家臣が武田軍の山のとりでで戦っているところで、そのあと長篠城が落城しました	児童が誤解するおそれのある表現である。 (徳川軍の家臣が武田軍の山のとりでで戦った日付と、長篠城の状況について誤解する。)	3-(3)	
			。」			

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-98		学校 小学校		教科 社会	種目 社会	学年 6
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
20	137	囲み②	「ひろとさんのつくったカード」中、「3 5月21日午後2時ごろ」の「追ってくる連合軍を家来がやりで止めている場面です。」	児童が誤解するおそれのある表現である。 (場面に描写された武田勝頼の家来の状況)	3-(3)	
21	137	囲み	「キリシタン大名・大友宗麟(義鎮)」中、「サビエル」	表記が不統一である。 (同囲み中の「フランシスコ＝ザビエル」に照らして不統一である。)	3-(4)	
22	158	写真①	「にぎわう大阪の港のようす」中、「問屋の蔵(蔵屋敷)」	児童が誤解するおそれのある表現である。 (「蔵屋敷」)	3-(3)	
23	164	図	左下の東北地方の地図	児童が誤解するおそれのある図である。 (「陸前」「陸中」「磐城」「岩代」「羽前」)	3-(3)	
24	172	図①	廃藩置県後のようす	児童にとって理解し難い図である。 (府県境)	3-(3)	
25	198	図①	南満州鉄道と満州事変	児童が誤解するおそれのある図である。 (塗色)	3-(3)	
26	203	グラフ⑤	(近現代日本史経済要覧)	不正確である。 (出典名)	3-(1)	
27	221	図⑩	「郊外に建てられた団地」中、「1960年」	児童が誤解するおそれのある表現である。 (撮影年であるかのように誤解する。)	3-(3)	
28	224	8 - 10	日本の領土である北方領土や竹島をめぐる問題の解決に向け、	児童が誤解するおそれのある表現である。 (「日本の領土」)	3-(3)	
29	225	写真⑦	はじめて実際の戦闘地域に派遣された自衛隊	児童が誤解するおそれのある表現である。 (自衛隊がイラクに派遣された経緯)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-98		学校 小学校		教科 社会	種目 社会	学年 6
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
30	225	側注	「平成時代」中，「平成天皇が退位し、」	児童が誤解するおそれのある表現である。 (退位した天皇の表現)	3-(3)	
31	229	図④	「明治時代の鉄道の広がり（東京までの時間）」中，「（約24時間）釧路」	誤りである。 (「（約24時間）」)	3-(1)	
32	232	10 - 12	世界には、2020年現在、…また、約2000万人が海外に旅行し、約3200万人が日本をおとずれました。	児童が誤解するおそれのある表現である。 (2020年の統計であるかのように誤解するおそれ。)	3-(3)	
33	236	グラフ②	日本とアメリカの貿易 「アメリカへの輸出」中，「航空機」	不正確である。	3-(1)	
34	250	11	ICT (同17行，251ページ囲み，252ページ表)	児童にとって理解し難い表現である。	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-99		学校 小学校		教科 社会	種目 地図	学年 3-6
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
1	37		「福井県、石川県、富山県」内、加納がに（ずわいがに） （同様に29ページ「近畿地方」内、35ページ「中部地方」内）	児童が誤解するおそれのある表現である。 （「…地域ごとに名前がちがうよ。」に照らして。）	3-(3)	
2	43		「東京都とそのまわり」内、竈坂峠付近の山梨・静岡県境	相互に矛盾している。 ＜36ページ「中部地方」内、竈坂峠付近の山梨・静岡県境＞	3-(1)	
3	59 － 60		「アフリカ」内、モロッコ・西サハラ国境、エジプト・スーダン国境、スーダン・南スーダン国境、エチオピア・南スーダン・ケニア国境 （同様に65ページ「オセアニア」内、	児童にとって理解し難い図である。 （凡例不備）	3-(3)	
			朝鮮半島内)			
4	69	図⑤	「日本の各地の気温と降水量」内、宮崎の年降水量	児童にとって理解し難い図である。 （端数処理）	3-(3)	
5	78	図②	「13世紀後半（元の時代）のユーラシア」内、チャガタイ＝ハン国	児童が誤解するおそれのある表現である。 （チャガタイ＝ハン国が13世紀に存立していたかのように誤解する。）	3-(3)	
6	78	図②	「13世紀後半（元の時代）のユーラシア」内、高麗の地図表現	児童が誤解するおそれのある表現である。 （モンゴル帝国との関係について誤解する。）	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 104-100		学校 小学校		教科 社会	種目 地図	学年 3-6
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
1	106	グラフ カ	阪神工業地帯 34兆円	児童にとって理解し難いグラフである。 (105ページのグラフウの大阪府と兵庫県の数字に照らして、理解し難い)	3-(3)	
2	108	図エ	日本の食料自給率	児童が誤解するおそれのあるグラフである。 (自給率の算出方法)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。